

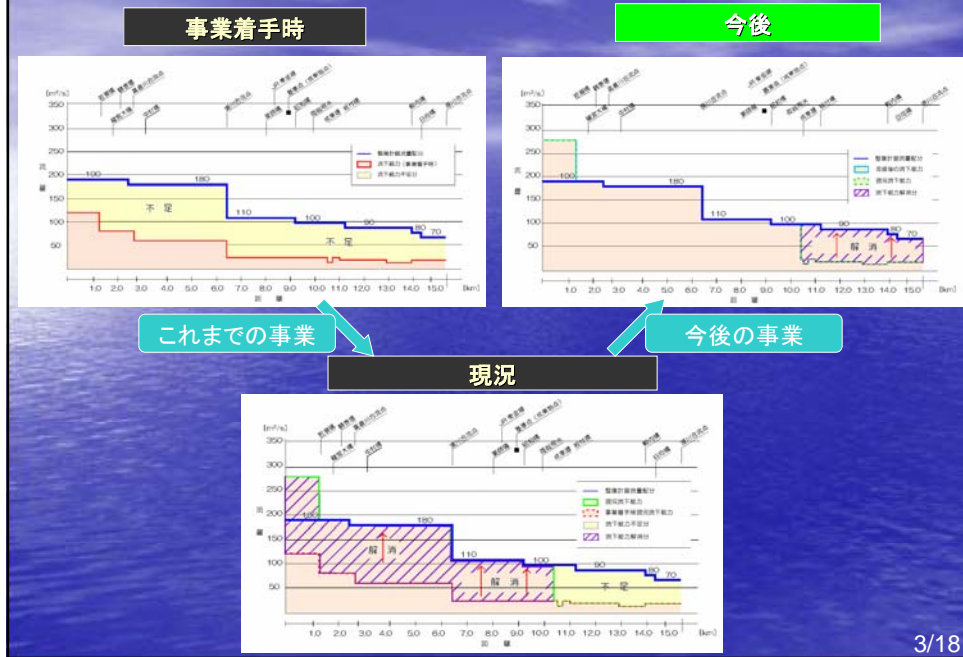
# 作田川の整備状況

## 作田川の整備状況と進捗

- ☆河口～加持橋 : 整備計画断面で概成
- ☆加持橋～源川合流地点: 今後整備予定

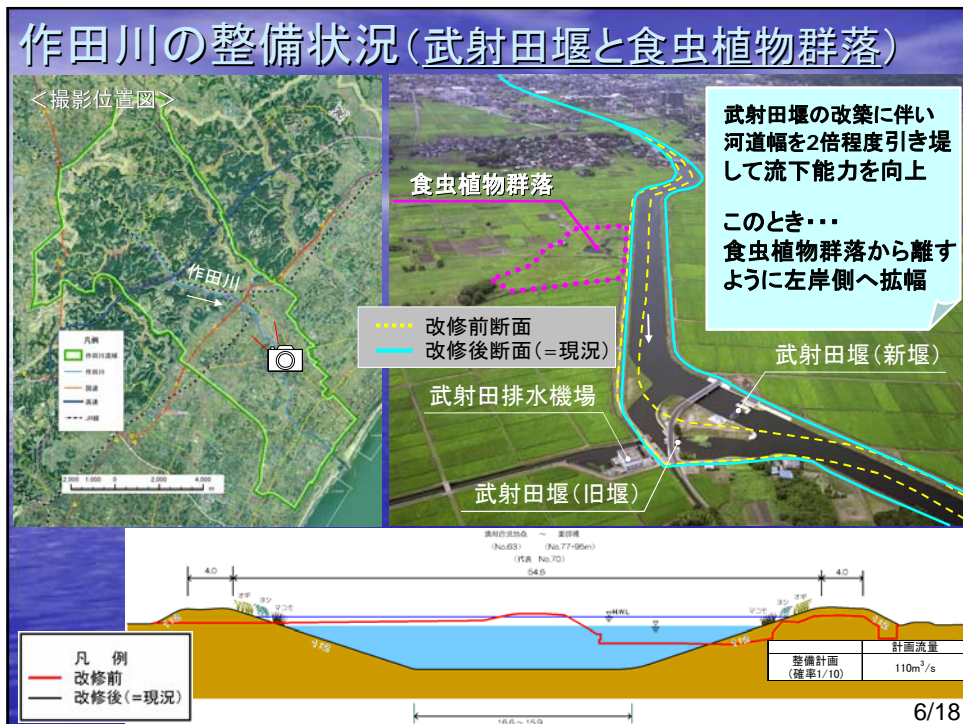
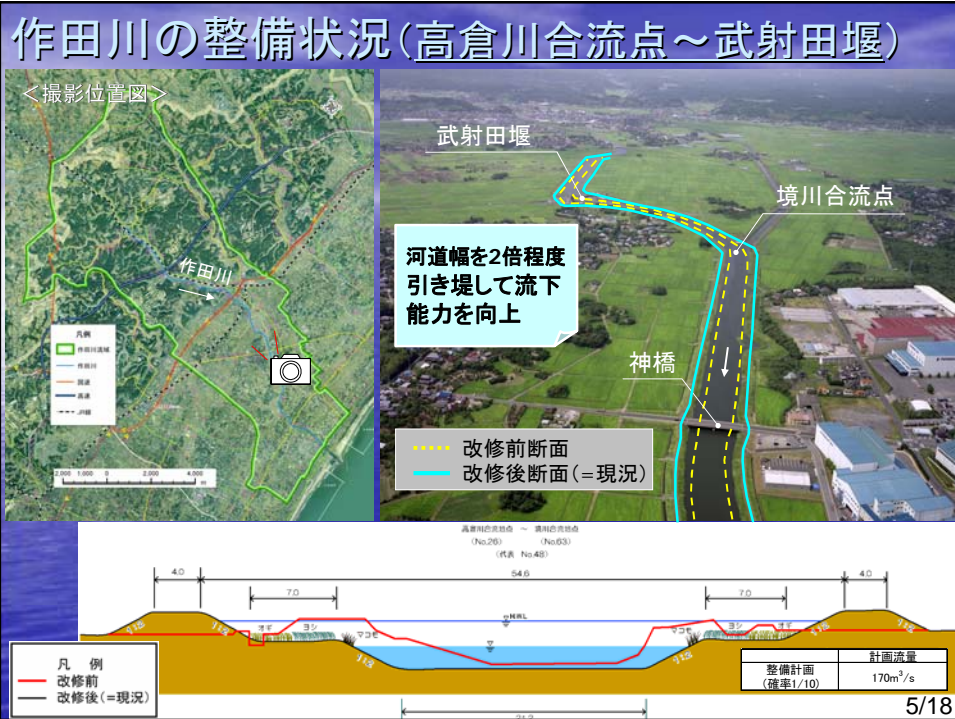


# 改修と流下能力縦断図



# 作田川の整備状況(河口～高倉川合流点)





## 改修前後の状況(1)

東橋上流より  
(武射田堰直下流部)

改修前

改修後(完成)

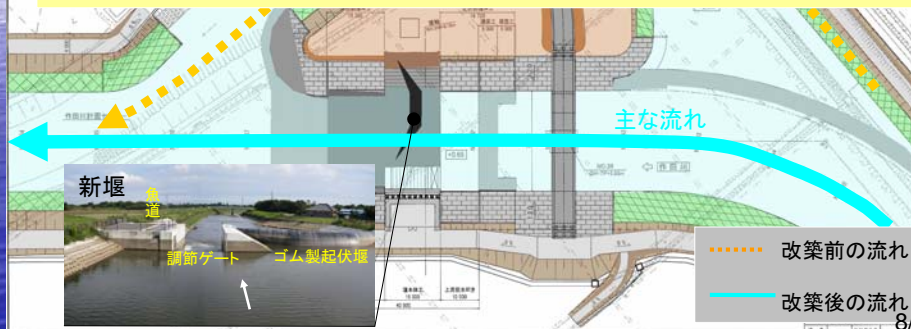


7/18

## 作田川の整備状況(武射田堰の役割)

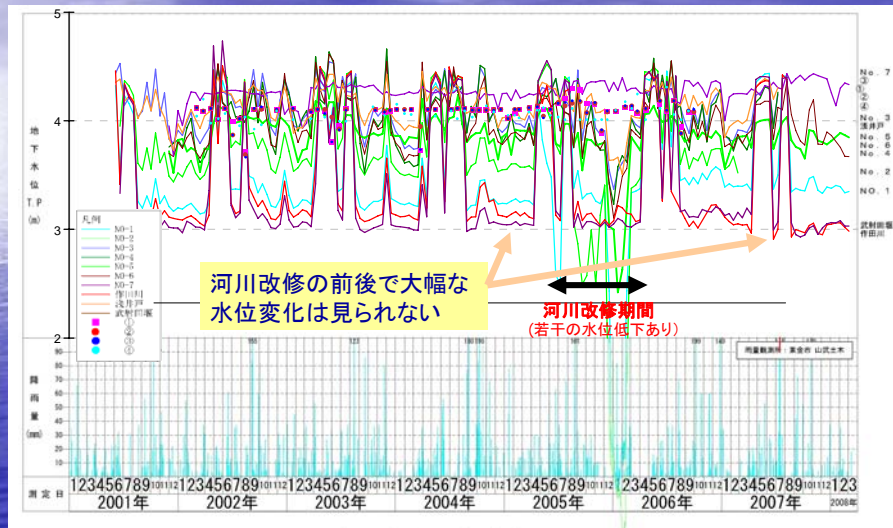
武射田堰一般図(1) S=1:300

- ①ゴム引布製起伏堰、水位調節用起伏堰の両方を倒伏させ、洪水時の流下断面を確保
- ②河道拡幅に伴って河川水位が低下し、成東・東金食虫植物群落の地下水が低下することを防止する
- ③かんがい期(3月~8月)に農業用水を安定供給する。



8/18

## 成東・東金食虫植物群落における 地下水位、河川水位観測



9/18

## 成東・東金食虫植物群落の概要

### 日本で最初の天然記念物



「成東・東金食虫植物群落」は、1920年(大正9年)、日本で初めて天然記念物に指定されました。指定地の面積は当初約3.9haでしたが、戦後の食料増産のために耕地化が行われ、現在約3.2haが指定されています。指定地内には8種の食虫植物をはじめとして、沢山の貴重な野草が生育しています。

10/18

# 成東・東金食虫植物群落の概要



モウセンゴケ科

タヌキモ科

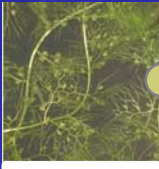
- 生息種(8種)
  - モウセンゴケ
  - コモウセンゴケ
  - イシモチソウ
  - ナガバノイシモチソウ
  - ミカキグサ
  - ムラサキミカキグサ
  - ホザキノミカキグサ
  - タヌキモ(復元)
- 消滅種(2種)
  - ノタヌキモ
  - ヒメタヌキモ



イシモチソウ



ミカキグサ

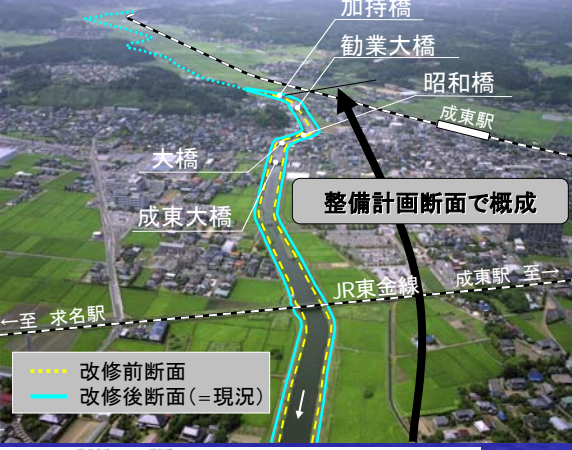


タヌキモ

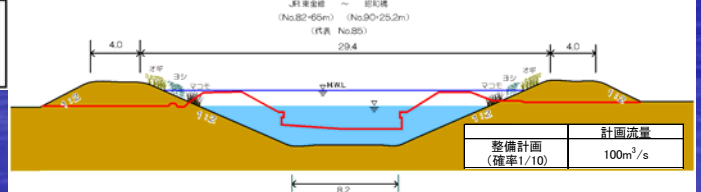
出典:成東・東金食虫植物群落パンフレット 山武市教育委員会

# 作田川の整備状況(薬師橋~昭和橋)

＜撮影位置図＞



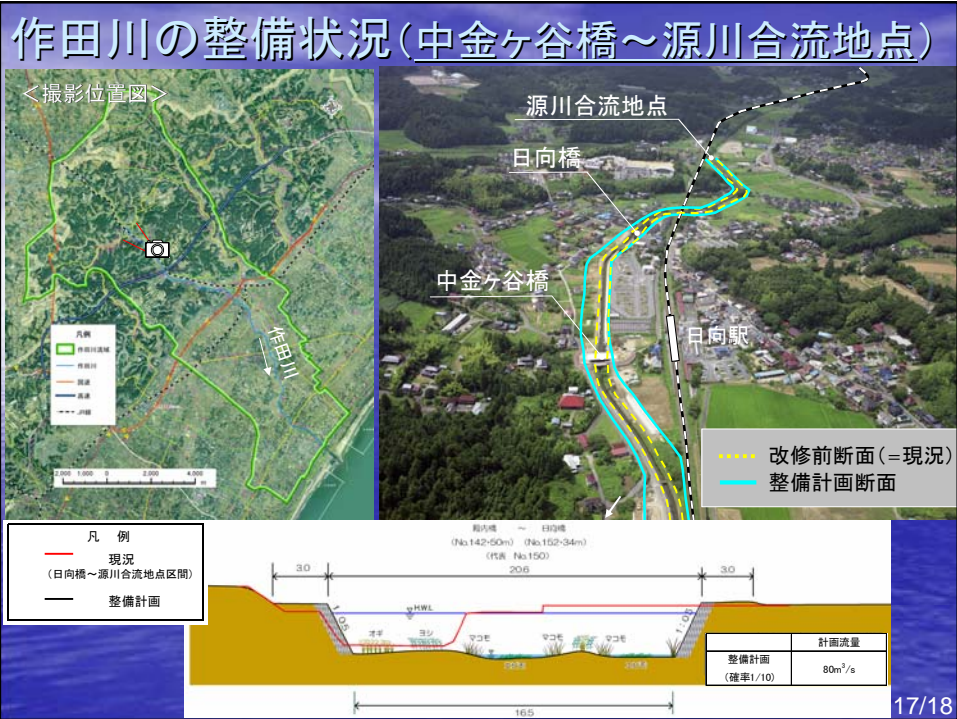
凡例  
 改修前  
 改修後(=現況)











# 作田川の整備状況 おわり

18/18